

# 長尾小だより

第5号  
文責

平成26年7月18日(金)  
校長 田中 均

## 【1学期終業式】

おはようございます。今日で1学期が終わりますが、みなさん一人一人にとっては、どんな1学期だったでしょうか。1年生のみなさん、小学校の1学期はどうでしたか？始業式や入学式の時に、みなさんに「笑顔あふれる長尾小」にしようと話しましたが、覚えていますか？笑顔あふれていましたか？その笑顔は、学習が分かるようになって嬉しいとか、友達と一緒に学習できて嬉しいとか、友達と協力していろんな行事ができて楽しいとか、一緒に作り上げる仲間ができて楽しいとか、体が健康で丈夫でたくましいということによる笑顔です。人に何かをしてもらうのではなく、自分から行動してまわりの人を笑顔にさせられましたか？さて、みなさんの1学期はどうだったでしょうか。1学期の生活を振り返ってみて、「笑顔あふれる」1学期だった人は手を挙げてみてください。

できたところは続けていけばいいし、できなかったところは直していきましょう。今日、みなさんに配られる通知表にどんな点を改善していけばよいかを細かく書いてありますので、よく家の人と話し合っ、注意する点を確認し取り組んでみてください。

さて、明日からは37日間の夏休みが始まります。とても楽しみです。楽しい夏休みとするために、次の二つのことは実行してきてください。一つ目は、何よりもまずは「命を大切にすること」です。このくらい大丈夫だとか、自分勝手に判断したり行動したりすると、思わぬ事故が起こることもあります。絶対に事故のないように生活しましょう。その為には、先生や家の人の言うことをしっかりと聞くことが大切です。また自分の頭でよく考えて正しい判断をしてください。二つ目は、普段の学校生活では体験できないことに挑戦しようということです。例えば地域の行事などに参加することもその一つです。積極的に参加することにより、普段学校生活や家庭生活の中では体験できないことを経験することが、みなさんを一回りも二回りも成長させてくれます。2学期の始業式で成長したみなさんに会えることを楽しみにしています。

## 【学校保健委員会】

7月3日に学校保健委員会が開催されました。今回は5・6年生も参加し、「アレルギーについて」の内容で保健委員会の児童が発表を行いました。アレルギーにはたくさんの種類があることが分かりました。また、アレルギーを起こすのは、食べ物だけではなく、花粉や虫、動物やほこりなどでも起こることが分かりました。アレルギーは好き嫌いであるだけではなく、年齢によって変わったりもするものです。具合が悪くなったときはすぐに先生を呼ぶこと、変だと思ったときは、医者に連れて行ってもらうことなども大切なことです。友だちがアレルギーで困ったときはすぐに先生に知らせてください。学校医の塚越先生、薬剤師の石井さん、栄養士の萩原さんから分かりやすい説明もありました。アレルギーは病気ではありません。正しい理解と対応が大事だということが分かってもらえるといいと思いました。



【説明する保健委員】

## 【子持地区三者連推進携協議会】

7月2日、子持地区の幼小中学校とそのPTAのみなさん、さらに自治会をはじめとする地域の方々の代表にも参加していただき、三者連携推進協議会が子持中学校で開催されました。ここでは、園・学校部会、家庭部会、地域部会の三者がそれぞれの立場から協力し合っ、具体的

な実践を行うことを目的として9年前に設立し、その活動が受け継がれています。「未来の渋川を担う子どもを育てる」ことを大きな目標とし、「家庭で根を張り、学校から栄養を受け、地域の温かい光を浴びて育ち、社会で実が実る」ように取り組みます。子持地区では「やさしく元気で、決まりを守るこもちっ子」のスローガンのもと「1 豊かな心を育てる」「2 心と体が充実して運動好きな子」「3 安心安全な地域づくり」を柱として取り組むことが確認されました。また、安全パトロールのボランティアや学校支援ボランティア(読み聞かせ)や(参観時の子ども預かり)を募集しています。ボランティアにご協力いただけるようでしたら、学校(教頭)までご連絡ください。

## 【動物ふれあい教室】

6月18日、19日、20日の3日間、2年生は、動物ふれあい教室を行いました。18日には2組で、19日には3組で、20日には1組でした。2年生が飼育しているモルモットにふれ、そのぬくもりを感じることができました。また、自分の心臓の音と、モルモットの心臓の音を聞き比べ、モルモットの心臓の方がものすごく早く動いていることを知りました。当日は2名の獣医さんにきていただき、2つの班に分かれて体験活動をしました。



【モルモットとのふれあい】

## 【安全マップづくり】

3年生は、総合的な学習の時間に学校周辺をめぐる、危険箇所のチェックをしました。カーブミラーやガードレールが設置されているところや、「止まれ」の標識がある所などを記録しました。また、地域の方にインタビューをして、近くの危険箇所等を教えていただきました。7月3日には、班ごとに保護者の方にも付いていただき、学校周辺をグループの計画に従い調査しました。この後グループで調査したことをまとめて、3年生全体で、学校周辺の安全マップの更新作業を進めます。



【インタビュー】

## 【さくら館訪問】

6月24日と7月3日に、4年生はさくら館を訪問しました。総合的な学習の時間を利用して、白井にある老人ホームの「さくら館」を訪問し、お年寄りとの交流を行いました。24日には4年1組、3日には4年2組が訪れました。1組の訪問では、最初にホーム内に入るときは消毒を行い、ホーム内に外からのいろいろな菌の侵入を防いでいることを教わりました。最初は、子どもたちの方から歌のプレゼントをしました。音楽集会で歌った「はじめの一步」を手話をつけて歌いました。次にAKB48の「恋のフォーチュンクッキー」をダンスをしながら歌いました。3つ目は、今年の運動会で踊った「ロックソーラン」を踊りました。たくさんの拍手をもらい、子どもたちも練習してきた良かったという表情をしていました。次は、グループごとにお年寄りのテーブルに入っていき、自己紹介をしたり、子どもたちが作っていった折り紙をプレゼントしたりした後、一緒にあやとりをしたり、風船で遊んだり交流活動を行いました。お年寄りの表情も柔らかく感じられました。



【一緒にあやとり】

## 【親子行事】

6年生は、7月16日(水)に親子行事を行いました。群馬高専の小島教授を迎えて、「サイエンスマジックイン長尾小」を見せてもらいました。「種も仕掛けもあるマジックです。」といながら、楽しく実験を見せてもらいました。6つの実験を見せてもらった後、今回の目玉である液体窒素を使って、風船を萎ませたり、バラの花を瞬時に凍らせ花びらを粉々にしたり、バナナを凍らせバナナで釘を打ったりと親子で実験を楽しみました。



【バラを凍らせ中】